



第5回 若者会議 開催報告

- ・「中部公園の活用」と「名物づくり」それぞれの企画内容と課題を共有しよう
- ・他市町の取り組みを学ぼう

■テーマ：各グループの進めている事業を共有し、意見交換
他市町の取り組みを学ぶ

■日時：平成29年4月29日10:00～12:30

■場所：東員町役場 食堂

■参加者：若者会議メンバー、町長、アドバイザー山田桂一郎氏、町職員

「中部公園の活用」グループの発表

平成28年度中、中部公園の活用グループとして計13回の会議を実施。

現状として「出店カフェ」と「パークゴルフの有効活用」を検討しています。

「出店カフェ」については、中部公園で実施したアンケートをもとにコンセプトやメニューについて検討中です。

「パークゴルフの有効活用」については、前回会議の意見をふまえ、利用者が減った原因や他パークゴルフ場などについて調査しました。

現在の課題としては、カフェの運営方法、若者会議としてのパークゴルフへの関与方法があげられます。

【参加者の主なコメント】

町長	<ul style="list-style-type: none"> ・素人に一日シェフになってもらい、食べ物を提供するワンデーシェフというものがある。かつて四日市でコミュニティレストランとして運営していたと思うが、参考にしてはどうか。 ・カフェに携わる人は東員町の語り部であってほしい。東員町の魅力を発信してほしい。
山田桂一郎氏	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の出店回数とターゲットを調整する必要がある。将来的に誰に提供していきたいのかを明確にするべき。 ・「健康」というキーワードも忘れてはいけない。
他グループの意見	<ul style="list-style-type: none"> ・若者会議がメニューを考え、それを町内事業所に発注し、作ってもらうのはどうか。 ・パークゴルフというと、「お年寄りのスポーツ」というイメージが強い。イメージを変えることが必要ではないか。

「名物づくり」グループの発表

平成 28 年度中、名物づくりグループとして計 11 回の会議を実施。

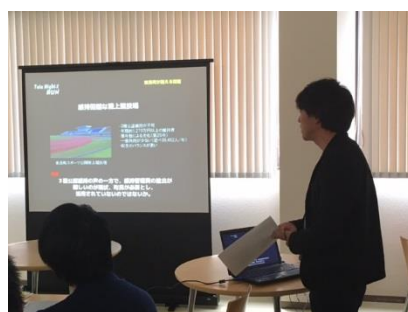
現状として陸上競技場での「ナイトラン」を検討しています。

東員町の健康寿命が長いという特徴と、維持困難な陸上競技場の有効活用を掛け合わせた取り組みになります。

現在の課題としては、「ナイトラン」開催時の運営側の人員確保、十分な明かりの確保、普段走らない人へのアプローチ方法があげられます。

【参加者の主なコメント】

町長	<ul style="list-style-type: none"> ・ ナイトランイベント単体ではなく、複合的に考えてほしい。ナイトランに参加しにくる方だけでなく、他の方も参加できるようにしくみを作ってほしい。
山田桂一郎氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康になりたいという目的があって走るのであり、走ることが目的ではない。 ・ 健康といっても人それぞれ度合いが異なるので、どこに基準を置くのかが大切。 ・ 出店カフェとのコラボを考えてはどうか。例えば、食事特典として出店カフェの食べ物の提供など。 ・ どのような人が参加するのかなどを把握するためにも、会員制度を設けてはどうか。
他グループの意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本当は夜に走りたいが、街灯が少なく足元も悪いので朝に走っているため「ナイトラン」があると嬉しい。 ・ 主婦にはとても忙しい時間。ご飯の心配をしなければいけない。食べ物をつけるなどの特典があるといい。 ・ お金を払ってまでも走りたいと思えるように魅力を上げるべきではないか。



《次回以降の予定》

今後は各グループが独自にミーティングを行い、事業の企画、実現を目指します。

次回の若者会議の全体会も各グループの進捗状況などの共有の場として開催します。

